

**議員** 市民である子どもの命を守る立場に立ち、学校連携観戦の中止を決断すべきだ。市長の所見を伺う。

**市長** 子どもの感動体験につながることから、感染症対策等の安全対策を徹底した上で、できる限り実施したいと考えるが、子どもと教職員等の安全確保も重要だ。状況を見極め、教育委員会とも協議・検討し、総合判断の下に決断する。

**議員** 都からスケジュールもいまだ示されずぎりぎりの判断になるのは問題だ。チケット割り当て案を表明したが、感染拡大前の計画



**市民の命と暮らしを支える 施策の充実を求める**

日本共産党  
紫野あすか 議員



**議員** 新型コロナウイルスワクチン接種の予約電話はフリーダイヤルだけにし、ナビダイヤルは通話時間外も電話料金がかかることを事前に広報等で知らせるべきではなかったのか。

**新型コロナウイルスワクチン接種特任部長** フリーダイヤルは間違い電話でも着信した契約者に課金されるため、第三者に不利益が生じる。電話料金はホームページには追記しており、広報も記載する調整をしている。

**議員** 高齢者施設や医療機関、学校等で働く人たちへ社会的PCR検査を行うべきと考える。所見を伺う。

**健康福祉部長** 昨年度から三鷹市高齢者施設入所者等PCR検査等経費助成事業を開始し、本年度は障がい

のまま開催強行ありきで、計画は破綻している。市民の命を守る立場でいち早く中止を表明すべきだ。

**教育長** 都の準備も遅れており苦慮している。断念することはすく、決められるが、準備には相当な時間がかかる。熱中症も心配であり、状況をよく見て市長とも相談をし、総合的に判断をしていくために一定の時間が必要と考える。

**議員** 最終判断はいつか。

**教育長** 都が回答を求めるのが6月に入ってからと聞いており、そのときには判断が必要と考える。



**市民生活を支える医療制度の拡充と負担軽減をせよ**

日本共産党  
栗原けんじ 議員



**議員** 国民健康保険税は、他の健康保険に比べて所得に対する負担感が大きい。原因の一つは世帯人数に応じて課される均等割額にある。政府は、令和4年度から未就学児に係る均等割額の5割を公費により軽減することを決めた。小・中学生にも軽減を拡充することが望まれている。公費による本市独自の軽減拡充について所見を伺う。

**市民部長** 市独自の軽減の拡充等は、法定外繰り入れを増やし市民負担が増加することとなり、実施は大変難しいと考える。

**議員** 子どもの医療費助成制度は、所得制限が小学生まで取り除かれ、高く評価されている。しかし、中学生の所得制限はまだ残されている。本市で子育てをしている市民を分け隔てなく

の自殺が増えている。女性の自殺を防止する取り組みについて所見を伺う。

**健康福祉部長** 相談者の悩みに早期に気づき、適切な支援につなげ、今までの以上に相談者を支える取り組みを進めていく必要がある。

**議員** 生理解用品が購入できず代替品を使わざるを得ない状況が社会問題となっている。公共施設や学校へ生理解用品を置いてはどうか。

**健康福祉部長** 学校等への配付は衛生管理等の問題を考えながら検討したい。

**議員** コロナの影響で減収

した事業者に対して、何らかの措置が必要だ。国や都への働きかけ及び市独自の取り組みをすすべきた。

**市長** 6月から7月にかけて市内事業者へ実態調査を行い、事業実態の把握と施策の効果を検証していく。国や都の情報収集を行いつつ支援の拡充を図りたい。

**議員** 国や都の支援に当てはまらなかった個人事業主への支援は急務だ。市としての支援の検討を求める。

**生活環境部調整担当部長** 実態調査の結果も含めて検討していきたい。



**地域の活性化に歴史や文化、芸能を活用せよ**

日本共産党  
大城 美幸 議員



**議員** 郷土の歴史や文化、芸能について小・中学校でどのように教えているのか、現状と課題について教育長の所見を伺う。

**教育長** 社会科や総合的な学習の時間等で学習している。課題は歴史や文化等を伝えていく人材の確保だ。

**議員** 郷土の歴史や文化、芸能の継承の現状と課題について市長の所見を伺う。

**市長** 歴史や文化等をより深く学ぶため三鷹型エコミュージアム事業を展開している。歴史や文化等の魅力を発信する市民を増やしていくことが重要と考える。

**議員** 三鷹の方言を話せる市民を把握しているか。

**スポーツと文化部長** 三鷹の方言を話せる市民の人数は把握していない。

**議員** 文化は文字として残せるものではない。音声としてきちんと残していく必要がある。

きる環境整備の1つとして、引き続き検討すべき重要な課題と認識している。

**議員** 政府は75歳以上で年収20万円以上の人が支払う医療費の窓口負担を、現行の1割から2割に倍増する法案を国会に提出している。

**議員** 年金生活者で所得にゆとりのない高齢者においては、受診抑制につながる恐れがある。本市で影響を受ける対象者の人数を伺う。

**市民部長** 令和2年12月末時点での所得データで試算をしたところ、本市では約

5千600人が影響を受ける。**議員** 窓口負担が2割になることによる市民生活への影響について所見を伺う。

**市民部長** 所得状況にに応じた負担については、制度を守る観点から、理解をしている。

**議員** 国に対し2割負担の中止を申し入れる必要があると考える。所見を伺う。

**市民部長** 後期高齢者医療制度を支える現役世代の負担の上昇を緩和することが目的であり、中止を求めることは考えていない。



大沢の里郷土文化施設の1つである大沢の里古民家



**新型コロナワクチン接種の危険性の情報公開を**

いのちが大事  
伊沢けい子 議員



**議員** 5月26日に開催された厚生労働省の検討部会・調査会の報告によると、新型コロナウイルススワクチン接種後のアナフィラキシー等の副反応は38件、死亡事例は85件と多数の事例が発生する事象となっている。死亡例は血管性疾患によるものが多く、政府や地方公共団体が接種を推進してよいか考える段階だ。市内での接種人数と重篤な副反応事例について、また、接種場所に応じた副反応等への対応について伺う。

**市長** 市内のこれまでの被接種者数は、3月上旬から開始した医療従事者が約5千人、5月20日から開始した高齢者への集団接種が

三鷹の方言について郷土愛を更に深めてもらえるよう学校へ情報提供、指導をしていきたい。

**議員** 三鷹の文化をどのように育み、暮らしを向上させ、文化を築いていくのか市民の英知を集めて考える姿勢が大切だ。所見を伺う。

5千600人が影響を受ける。**議員** 窓口負担が2割になることによる市民生活への影響について所見を伺う。

**市民部長** 所得状況にに応じた負担については、制度を守る観点から、理解をしている。

**議員** 国に対し2割負担の中止を申し入れる必要があると考える。所見を伺う。

**市民部長** 後期高齢者医療制度を支える現役世代の負担の上昇を緩和することが目的であり、中止を求めることは考えていない。

**議員** 歴史や文化、芸能を地域おこしに生かすため、縦割りの行政の部署を超えた協議の場を設け、研究してはどうか。

**スポーツと文化部長** 市内プロジェクトチームで三鷹の歴史や文化財等の保存、継承と活用の方策を全庁的に研究した。今後も市内連携を図りながら、歴史や文化・芸術の保存、継承と活用を積極的に推進し、地域おこしに生かしていく。

5月23日の時点で約90人となっている。このうち重篤な副反応に関する市への報告はない。副反応が発生した場合の対応について、市が特設会場を設置する集団接種では、国が示す手引等も踏まえて適切な対応につなげることにし、その他の市内高齢者施設等においても初期対応を適切に図り接種を行ってもらう。また、急を要する重篤な副反応が発生した場合には、当該患者を受け入れてもらう医療支援に関する協定を杏林大学医学部付属病院とも締結している。

**議員** 新型コロナウイルスワクチンはインフルエンザワクチンと比較して接種後